

# 2010年3月期の経営方針と経営目標

## 2010年3月期の課題

2010年3月期の大阪ガスグループ全体の課題は、長期経営ビジョンの実現に向けた第一歩を着実に踏み出すことです。「国内エネルギーサービス事業」では、マーケティング活動の強化や、保安水準の一層の向上に努めるとともに、電力事業では、泉北天然ガス発電所の運転開始により、本格的な成長を図ってまいります。泉北天然ガス発電所は4・5月の1、2号機に加え、10・11月には3、4号機も運転開始を予定しています。これによって、大阪ガスグループの国内及び海外の電源規模は、2009年3月期の約190万kWから、2010年3月期には約300万kWへ拡大いたします。また、「海外エネルギーバリューチェーン事業」の進展や、「環境・非エネルギー事業」の拡大や開拓のために、2009年3月期を上回る投資を計画しております。

一方で、2010年3月期のグループ事業を取り巻く環境は厳しい状況が続くと想定しております。この状況を反映し、関係会社では減益となる計画ですが、中長期的なビジョンをしっかりと持った事業運営を行い、厳しい市場環境でも利益を確保できる強いグループ経営体質を築いてまいります。

## 収支計画

2010年3月期の売上高は、2009年3月期に比べてガスセグメントでガス販売量が減少し、また、原料費調整制度に基づいてガスの販売単価が低めに推移するため減収となることや、LPG・電力・その他エネルギーセグメントで事業再編によりLPGの元売り販売量が減少することなどにより、2,352億円減(-17.7%)の1兆915億円となる見通しです。

経常利益は、2009年3月期に比べてガスセグメントでガス販売量は減少するものの、LNG価格の下落により原料費が低下する効果が大きいことなどにより、74億円増(+11.6%)の720億円となる見通しです。また、当期純利益は、2009年3月期に比べて69億円増(+19.3%)の430億円となる見通しです。

(単位:億円)

連結	2009年3月期 実績	2010年3月期 計画	増減率
売上高	13,267	10,915	-17.7%
営業利益	669	820	+22.5%
経常利益	645	720	+11.6%
当期純利益	360	430	+19.3%

2010年3月期の前提:原油価格(全日本CIF価格)55\$/bbl、為替レート95円/\$

	2009年3月期 実績	2010年3月期 計画
株主付加価値(SVA)(億円)	51	85
1株当たり当期純利益(EPS)(円/株)	16.72	19.95
自己資本利益率(ROE)(%)	5.7	6.9
総資産利益率(ROA)(%)	2.5	2.9
フリーキャッシュ・フロー(FCF)(億円)	562	700

## ガス販売量計画(個別)

大阪ガス個別のガス販売量は、家庭用、業務用ともに、お客さま数の増加を見込んでいるものの、工業用を中心とした、お客さま設備の稼働減少による影響も大きいと想定し、2009年3月期比4.7%減の79億8,700万m<sup>3</sup>の計画です。

	2009年3月期 実績	2010年3月期 計画	増減率
家庭用(百万m <sup>3</sup> )	2,238	2,324	+3.8%
商・公・医療用(百万m <sup>3</sup> )	1,580	1,539	-2.6%
工業用(百万m <sup>3</sup> )	4,128	3,696	-10.4%
他ガス事業者向け(百万m <sup>3</sup> )	434	427	-1.5%
個別ガス販売量合計(百万m <sup>3</sup> )	8,380	7,987	-4.7%
お客さま数(年度末)(千件)	6,939	6,999	+0.9%
連結ガス販売量(百万m <sup>3</sup> )	8,416	8,020	-4.7%

## 投資計画

2010年3月期の投資計画については、ガス事業などの「既存事業品質向上」のための投資570億円に加えて「新規事業拡大投資」としては、泉北天然ガス発電所や三重・滋賀ラインなどの導管投資を中心に、「国内エネルギーサービス事業」で190億円を計画しております。また、資源開発やその他のエネルギー事業への出資などを含めて「海外エネルギーバリューチェーン事業」では670億円の投資を、「環境・非エネルギー事業」では300億円の投資を想定しており、これらを合わせた「新規事業拡大投資」は合計で1,160億円を計画しております。

以上から、既存事業と新規事業を合わせた、連結ベースの投資額全体では、1,730億円を計画しており、うち設備投資については、連結で1,030億円の計画です。

2010年3月期の大阪ガスグループ事業を取り巻く環境は非常に厳しいものであると想定しておりますが、経営計画達成への取り組みを通じて、ビジネスフィールドの拡大と、強靱な事業構造の確立を図り、長期経営ビジョンの実現を着実に進めてまいります。

(単位:億円)

連結	投資額	うち設備投資
国内エネルギーサービス事業	525	525
環境・非エネルギー事業	45	45
既存事業 品質向上投資	570	570
国内エネルギーサービス事業	190	160
海外エネルギーバリューチェーン事業	670	100
環境・非エネルギー事業	300	200
新規事業 拡大投資	1,160	460
投資額 合計	1,730	1,030
うち、大阪ガス個別の設備投資		625